

篠木ふみ

SASAKI FUMI PRESENTS



〜片恋のつもりだった初夜の埒外の甘さに〜

第1話

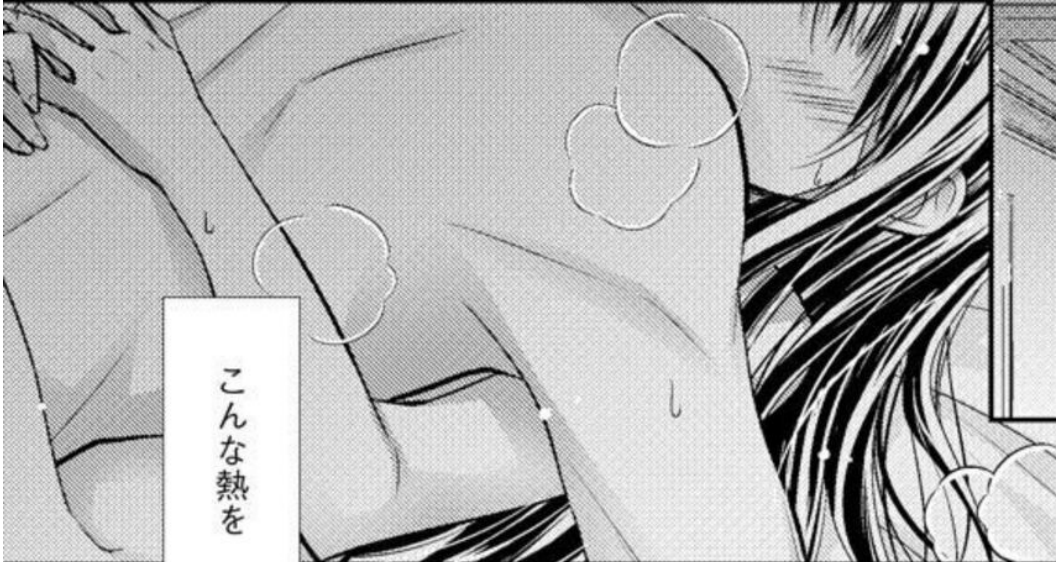
CYBERIA
COMICS

RAKURAKU SHUPPAN

The Last Violence, Immoralities and Forbidden Idea.

We're Neo Erotica Evolution, "CYBERIA".

©SASAKI FUMI



知らなかった

こんな熱を



こんな眼差しを

こんな気持ちを



君が

僕の名前は
くさかべくに はる
日下部 國晴

由緒ある
日下部家の長男に生まれ
本日婚姻の日を迎えた

今日から家名を同じくする
はんりよ
伴侶の名は日下部 千明

母が女学校を訪問した時に
見つけてきた娘だそうだ



その後
両家の親同士の間で
縁談がまとまり

当の僕らには決定事項として
結婚相手が伝えられた

この時代僕らのような
歴史ある家の子息には
珍しいことではないけれど

やはりいざ何も知らない女性を
相手に結婚…となると
最初は戸惑いもあった

結納の日

僕は初めて顔を合わせた

…お初に
お目にかかります

日下部國晴様

一葉家の
千明と申します



不束者では
ございますが

どうか…よろしく
お願い申し上げます

小さく
微かに震えの交じる声

「慎ましい」「儂い」
そんな第一印象だった



顔も知らぬ相手との結婚など

男の僕でさえ戸惑うものだ

まして
こんな少女にとっては

不安になるのも
きっと無理からぬことだろう

…初めまして

千明さん

努めて

柔らかい声で喋った

こちらこそ
…よろしく頼む

威圧しないように

ひと言
ふた言
確かめるように





國晴様のおうちは
洋犬なのですね



ああ
千明の家にも
何かいるのか？

うちにはお座敷に
和犬がおりまして…

でもどんな子でも
わんちゃんは
かわいいと思います

ふわ



ああ
こんな顔もするのかと

君のことを
少しずつ知っていった



望まぬことも
あるのだろうと

考えずには
いられない

たとえば

結婚……も
そうなのだろうか……

君の……その決意は
尊重するが

無理をしてもよい結果は
得られないのではないか

いや
すまない

責めている
つもりはないんだ

皮肉な話だ

君の志は

立派だと
思っているよ

そして

そんな君が僕の隣に
いる未来を語ることが

ままならぬ立場であるが故に
彼女の懸命さは
その誠実さを如実に表している

その中で時折
垣間見せる幼い素顔は
一層愛らしいと思えた

その健気さを

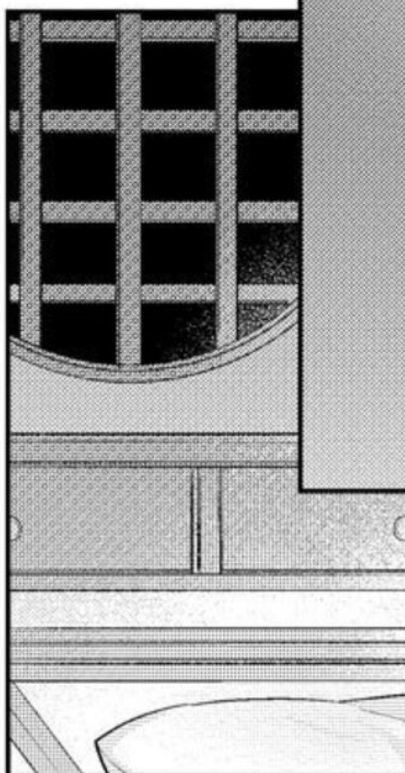
僕はうれしく
思ってしまった

君との日々を
望んでしまったことに

僕はいつしか
気づいていたんだ



あ…あの…



ああ…

……



…何をどう言えば
安心させて
やれるだろうか…



いたらない点も
多いかと存じますが…

よ…よろしく
お願いいたします…



「失敗してもしかたない」

…いらぬ方向に
意識させてしまうな



「すべて任せろ」

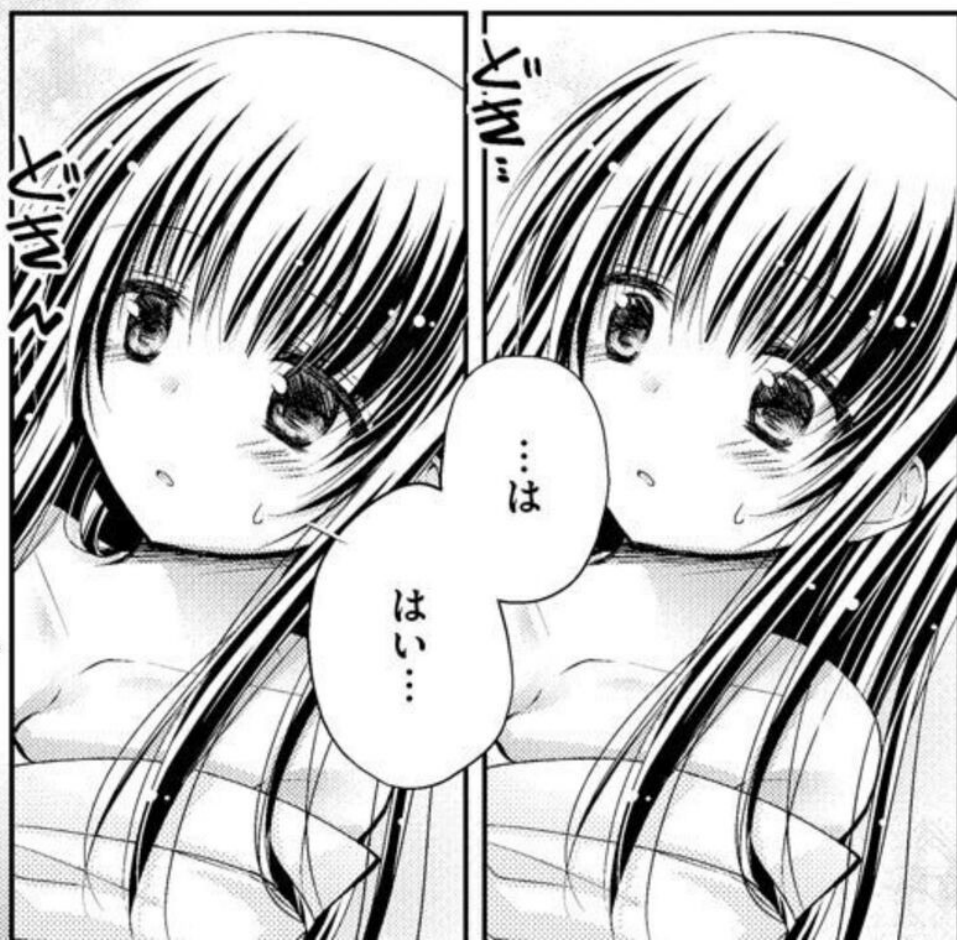
…強引だろうか



…なんでも

思うことを
言ってほしい

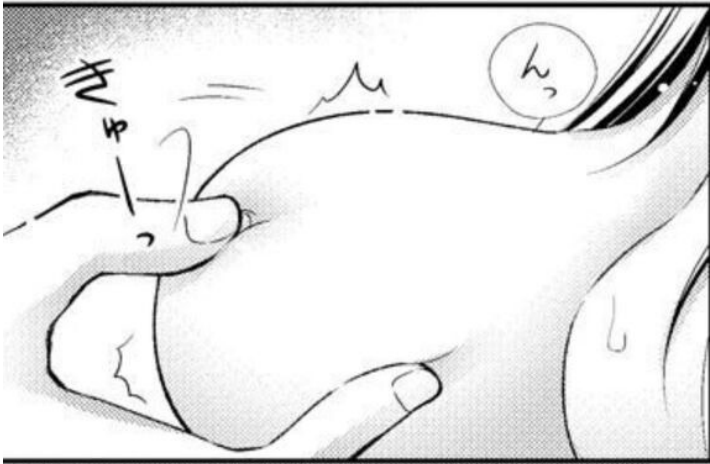
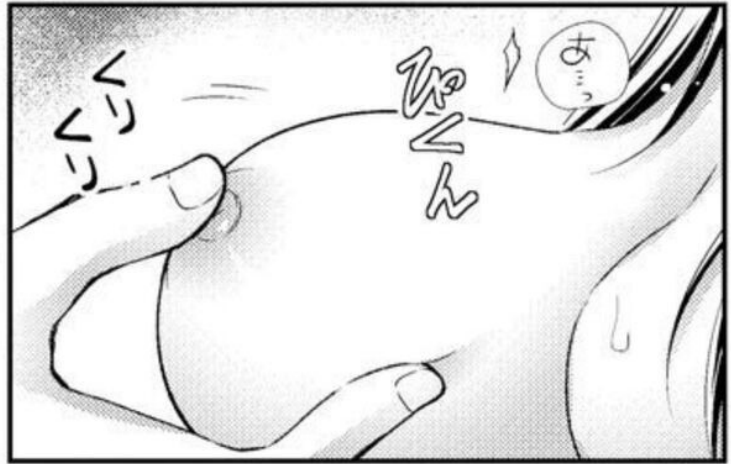
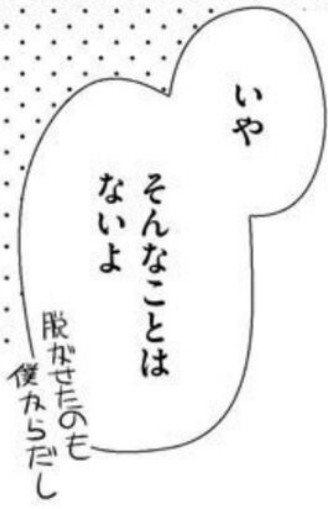
隠さず



…は

はい…





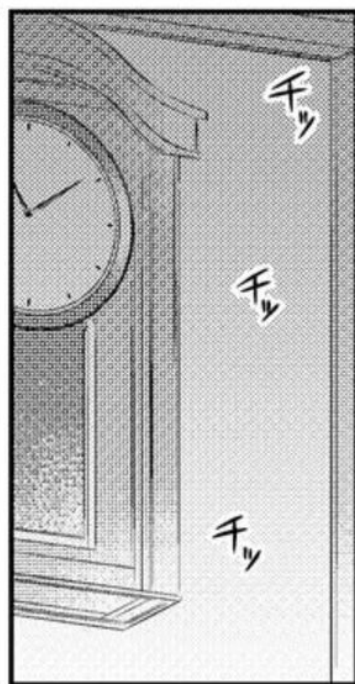






熱を帯びて潤んだ瞳に
吸い込まれるようだった









：しかたがないと
思い込んでいた

心を通わそうなどと
詮なきことだと

波風立てて
困らせるだけだと

でも今夜

はー

はー

僕は知らなかったことを知って

…千明

いまだ知らぬことがあるのではと気づいて

君も僕を知らないのではないかと思ひ至って

…國晴…さま…？

もしそうであるならば

…君に

伝えたいことがあるんだ――

僕は――

ただ穏やかに隣にいただけでなく

向き合って生きることを期待してもいいのなら

To Be Continued...